

第 20 回建設業経理士 1 級原価計算 解答速報

〔第 1 問〕 解答にあたっては、それぞれ200字以内（句読点を含む）で記入すること。

問 1

建設業において経常的に実施される事前原価計算には、見積原価計算、予算原価計算及び標準原価計算の3つがある。*まず、見積原価計算は指名獲得あるいは受注活動のような対外的資料のための原価算定である。*次に、予算原価計算は当該工事を確実に採算化するための内部的な原価算定である。*最後に、標準原価計算は個々の工事を日常的に管理するための能率水準としての原価算定である。*このうち後二者が原価計算制度の対象となる。*

問 2

機会原価とは、特定の行動の代替案を採択することによって犠牲となる他の行動の代替案の利得をその代替案の原価として把握するものである。**意思決定のための原価調査においては、その採算性の評価のために、この機会原価概念が活用される。*これに対して、支出原価とは、過去、現在、将来のいずれかの支出における貨幣額によって把握される原価であり、*必ず支出を伴う点が機会原価と大きく異なる点である。*

予想採点基準

☆の前の文の内容が
正解で 2 点×10=20 点

〔第 2 問〕

記号(ア～ソ)

1	2	3	4	5	6	7
キ	イ	コ	ク	ス	ソ	エ

☆ ☆ ★ ★ ☆ ★ ★

※ 6 と 7 は順不同

予想採点基準

☆…2 点×3= 6 点

★…1 点×4= 4 点

合計 10 点

〔第3問〕

第1年度末	36,400	千円	☆☆★
第2年度末	21,000	千円	☆☆★
第3年度末	10,500	千円	☆☆

予想採点基準

☆…2点×6=12点

★…1点×2=2点

合計 14点

〔第4問〕

問1	¥	300,000	☆☆		
問2	¥	1,070,000	☆☆☆		
問3	¥	104,664	☆☆	記号 (AまたはB)	A ☆

予想採点基準

☆…2点×8=16点

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書			
自 平成×7年6月 1日			
至 平成×7年6月30日			
佐賀建設工業株式会社			
(単位：円)			
I. 材料費		874,400	☆☆
II. 労務費		741,650	☆☆
	(うち労務外注費	359,150) ☆★
III. 外注費		377,010	☆☆
IV. 経費		479,120	☆☆
	(うち人件費	283,360) ☆★
完成工事原価		2,472,180	☆☆

問2

¥ 818,275 ☆☆☆

問3

- | | | | | | | |
|---------------|---|--|---|-----------|---|---|
| ① 賃率差異 | ¥ | 1,635 | ☆ | 記号(AまたはB) | A | ★ |
| ② 重機械部門費予算差異 | ¥ | 2,350 | ☆ | 記号(同上) | A | ★ |
| ③ 重機械部門費操業度差異 | ¥ | 1,350 | ☆ | 記号(同上) | A | ★ |

予想採点基準

☆…2点×17=34点

★…1点×6=6点

合計 40点

平成 29 年 3 月(第 21 回)試験向け 建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも安心して学べるネットスクールの WEB 講座で、平成 29 年 3 月に実施される第 21 回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力!

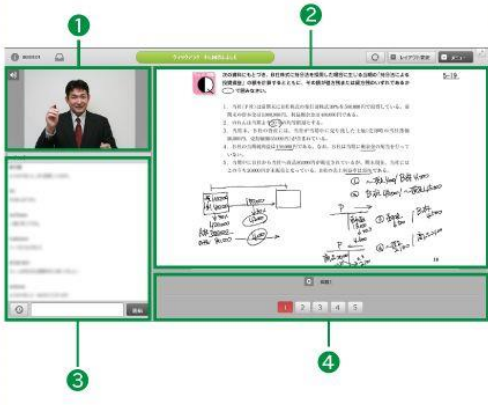
分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

講義画面はこんなにすごい!



- 1 講師画面**
講師が直接講義をします。臨場感あふれる画面です。
- 2 ホワイトボード**
板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ」や「資料」に講師が書き込んだりします。もちろんプリントアウトもできます!
- 3 チャット**
講師へのメッセージはいつでもどうぞ! 質問はもちろん、「今のところもう一度説明して!」などのご要望もOKです。
- 4 アンケート回答ボタン**
講師からの「今のところわかりましたか?」や「皆さんに聞きますね」などの問いかけに使います。

スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールの WEB 講座は、スマホやタブレットでも受講可能。

それに合わせて、30分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。



スマートフォン(iPhone・Android)での視聴画面
※講師画面・ホワイトボード画面が別々の画面で表示されます。

【PICK UP】一般教育訓練給付制度対象講座のご案内

1級標準コース(科目別及び3科目セット)は、厚生労働省の一般教育訓練給付制度の対象講座の認定を受けています。受給要件を満たせば、受講終了後に受講料金の20%の給付を受けることができます。

※受給資格については、お申込前にお近くのハローワークにてご確認ください。※2科目受講の場合、いずれか1科目のみの利用となります。

■標準コースと料金のご案内■ ※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目	基本講義	過去問ゼミ	予想・質問会	とおる模試	担当講師	受講料金 (教材・税込み)		
2級	13回	3回	1回	1回	桑原知之	¥31,200		
1級	財務諸表	12回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥42,500	
	財務分析	8回	5回	1回	1回	山田裕基	¥37,400	
	原価計算	8回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥37,400	
							3科目セット ¥104,000	

<注意事項>

- 上記料金は、初めてネットスクールの WEB 講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールの WEB 講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認ください。お問合わせ下さい。
- お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。